



「連合奈良の日」 4月

毎月05日は
れんごう
の日

今月のテーマ



「春季生活闘争(春闘)」

4月7日、18時より近鉄大和高田駅において「連合奈良の日」街頭宣伝を行いました。

中和地協からは笠谷議長はじめ13名、推薦議員は尾崎充典前県議、西川繁和大和高田市議、筒井寛香芝市議が参加しました。

今回は、連合がすすめている「春季生活闘争」をテーマとしました。

①みんなでつろう賃上げがあたり前の社会②格差是正で地域も経済も元気に③多様性を認め合う職場・社会の実現を④価格転嫁をみんなの賃上げにつなげよう⑤つろう、入ろう働く仲間の労働組合などをアピールしました。



地協役員・友好議員合同研修会 4/13～14

4月13日(日)～14日、恒例の「合同研修会」を実施、今回は岡山県倉敷市方面を訪れました。

岩塩資源のないわが国では、大昔から海水を原料に塩がつくられてきました。晴天日数が多く干満差の大きい瀬戸内海は自然の利を活かし製塩が盛んに行われて来ました。初日は、倉敷市児島に入浜式塩田を築造し、創業者・野崎武衛門によって江戸時代初期から昭和 20 年代まで塩業を営々と続けてきた「旧野崎家住宅」・塩業歴史館を見学しました。

翌日は瀬戸大橋を渡り中津万像園・うちわミュージアムを見学、帰路につきました。



香芝市議会議員選挙2025 結果 3/23

はたらくのそばで
ともに歩む



筒井 寛(つつい ひろし)さんが 堂々の当選！



3月23日に投開票が行われた香芝市議会議員選挙において、連合奈良推薦・筒井寛さん(現職・3期・60歳・立憲民主党)が1599票を獲得して見事に当選を勝ち取りました。

中和地協顧問議員として、また広く香芝市民のために更なる活躍が期待されます。

同じく地協顧問議員として長く香芝市議をつとめた中村良路さんは今回をもって勇退されました。

有権者数 63,559人 投票率 43.4%

連合奈良 2025春季生活闘争総決起集会 3/7

「みんなでつくろう！賃上げがあたりまえの社会」

連合奈良は3月7日、近鉄奈良駅行基前広場にて2025春季生活闘争総決起集会を開催しました。

冒頭挨拶で水野会長は、「去年は33年ぶりに5%を超える高い賃上げ率を達成したものの大企業と中小企業との格差が広がっている。物価も経済も賃金も安定して上昇する社会にするには春季生活闘争でいかに中小企業の賃上げができるかにかかっている」と呼びかけました。

続いて、立憲民主党奈良県連・馬淵澄夫代表、国民民主党奈良県連・林浩史代表代行から連帯の挨拶を受け、集会アピール、中小共闘センター代表の決意表明、集会宣言採択を行い、団結ガンバローで閉会しました。

また集会の前段には女性委員会による「3.8 国際女性デー」の街頭行動が実施されました。

